加地薬局かわら版

2015 年 2 月

肺炎球菌の予防接種

平成 26 年 10 月 1 日から、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。
H26.10.1～H27.3.31 までは以下の方が対象となります。また、現時点では定期の予防接種を受ける機会は平成 30 年度までの該当する年齢となる年度のみとなります。
ただし、すでにこのワクチンを接種したことがある方は対象にはなりません。

① 対象となる方の年齢

対　象　者	生　年　月　日
65 歳となる方	昭和 24 年 4 月 2 日生 ～ 昭和 25 年 4 月 1 日生
70 歳となる方	昭和 19 年 4 月 2 日生 ～ 昭和 20 年 4 月 1 日生
75 歳となる方	昭和 14 年 4 月 2 日生 ～ 昭和 15 年 4 月 1 日生
80 歳となる方	昭和 9 年 4 月 2 日生 ～ 昭和 10 年 4 月 1 日生
85 歳となる方	昭和 4 年 4 月 2 日生 ～ 昭和 5 年 4 月 1 日生
90 歳となる方	大正 13 年 4 月 2 日生 ～ 大正 14 年 4 月 1 日生
95 歳となる方	大正 8 年 4 月 2 日生 ～ 大正 9 年 4 月 1 日生
100 歳となる方	大正 3 年 4 月 2 日生 ～ 大正 4 年 4 月 1 日生
101 歳以上の方	大正 3 年 4 月 1 日以前の生まれ

② 60 歳から 65 歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活が、極度に制限される程の障害や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に、日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方。

Q&A

Q. 肺炎球菌感染症とはどんな病気？

A. 肺炎球菌という細菌で引き起こされる病気で、飛沫感染します。
気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。

Q. 肺炎球菌感染症をワクチンで予防することは可能ですか？

A. 肺炎球菌には 93 種類の血清型があり定期接種で使用されるワクチンは、そのうち重症肺炎球菌感染症の原因の約 7 割を占めるという 23 種類の血清型に効果があります。

Q. 過去に肺炎になったり肺炎球菌感染症にかかったりしたことがありますが定期接種の対象になる？

A. 対象になります。

Q. ワクチンの接種歴があるのに誤って再接種してしまいました。健康被害の可能性はある？

A. 過去 5 年以内に接種歴のある方が再接種された場合、注射部位の疼痛、紅斑、硬結などの副反応が初回接種よりも頻度が高く、程度が強いとの報告があります。
接種歴は必ず確認するようにしましょう。

※厚生労働省ホームページより